

# 2024 年度 通常総会

事務局

6月14日（金）14時～16時、オンラインにて、2024年度通常総会を開催した。

正会員68名中、出席者55名（オンライン出席者17名、書面18名、議長等への表決委任者20名）であり、定款に基づき総会は成立した。

## 1. 役員及び顧問に関する事項

- ・楠部孝誠氏を新理事として追加
- ・井村秀文氏及び内藤弘氏、満期退任
- ・その他の理事、監事、顧問については継続

## 2. 事業報告および活動計算に関する事項

### [2023年度 事業報告]

#### (1) 環境問題に関する政策提言

- 1) 持続可能な脱炭素社会に向けた政策提言
- 2) 日本国憲法に環境（持続性）原則を導入することについての政策提言
- 3) グリーン連合活動

#### (2) 環境問題に関する調査研究

- 1) 調査研究
  - ①市民版環境白書2024（グリーン・ウォッチ）の発行支援
  - ②「未来世代の権利に関する」(仮称)プロジェクト

#### (3) 環境問題に関する普及啓発

- 1) 会報の発行（年12回発行）
  - 2) 環文ミニセミナーの実施（5回）
  - 3) 経営者「環境力」大賞の顕彰式および発表会
  - 4) 環境文明塾の開催
  - 5) シンポジウム等の開催
- ①グリーン連合シンポジウム開催支援

- ②経営者「環境力」クラブとの共催による中小事業者向け「脱炭素」公開セミナーの開催
- ③青梅商工会議所主催の脱炭素セミナーへの協力
- ④「奈良の未来を考える」WEBセミナーへの協力

6) 「出前講座」の実施→広報のみ。実施なし

#### (4) 環境問題に関する交流

- 1) 全国交流大会
- 2) 経営者「環境力」クラブの活動
- 3) エコツアアの開催（宇都宮ライトレール（LRT）体験乗車および講義）
- 4) 環文サロン
- 5) 支部活動（関西グループ及びその他の各支部）

#### (5) その他

- 1) インターンの受け入れ（オンライン）
- 2) インターン卒業生のネットワーク構築
- 3) 正会員との意見交換会

### [2023年度 活動計算書]

(収入の部)	(単位：円)
会費収入	4,756,400
寄付金収入	6,956,950
	※内、遺贈 5,000,000
助成金収入	1,730,000
その他収入（受取利息他）	5,058
当期収入合計	13,448,408
(支出の部)	
事業費	8,885,190
管理費	1,132,573
法人税等（受取利息の税金）	8
当期支出合計	10,017,771
当期収支差額	3,430,637

(正味財産)	
当期正味財産増減額	3,430,637
前期繰越正味財産額	7,238,191
次期繰越正味財産額	10,668,828

5) 支部活動（関西グループ及びその他の各支部）

**(5) その他**

- 1) インターンの受け入れ
- 2) インターン卒業生のネットワーク構築

**3. 事業計画および活動予算に関する事項**

**[2024 年度 事業計画]**

**(1) 環境問題に関する政策提言**

- 1) 持続可能な脱炭素社会に向けた政策提言
- 2) 日本国憲法に環境（持続性）原則を導入することについての政策提言
- 3) グリーン連合活動

**(2) 環境問題に関する調査研究**

- 1) 調査研究
  - ①市民版環境白書 2024（グリーン・ウォッチ）の発行支援
  - ②「未来世代の権利に関する」プロジェクト
  - ③「気候危機脱出法（仮称）」作成プロジェクト

**(3) 環境問題に関する普及啓発**

- 1) 会報の発行（年 12 回発行）
- 2) 環文ミニセミナーの開催
- 3) 「経営者「環境力」大賞」の顕彰式及び発表会
- 4) 環境文明塾の開催
- 5) シンポジウム等の開催
  - ①グリーン連合シンポジウムの開催支援
  - ②「今こそ、まっとうな日本の気候政策を創ろう」キャンペーン キックオフシンポジウム開催
  - ③「憲法に環境（持続性）原則を」に係るシンポジウムの開催

**(4) 環境問題に関する交流**

- 1) 全国交流大会
- 2) エコツアーの開催
- 3) 環文サロン
- 4) 経営者「環境力」クラブの活動

**[2024 年度 活動予算書]**

(収入の部)	(単位：円)
会費収入	4,900,000
寄付金収入	4,300,000
助成金収入	1,822,000
当期収入合計	11,022,000
(支出の部)	
事業費	10,002,000
管理費	1,000,000
当期支出合計	11,002,000
当期収支差額	20,000
(正味財産)	
当期正味財産増減額	20,000
前期繰越正味財産額	10,668,828
次期繰越正味財産額	10,688,828

**4. その他、今後の活動方針等**

会の運営に関して提案・意見を求めたところ、次のような意見があった。

- 多様な環境課題を網羅し、偏らず、真実を語るNPOとして環文は羅針盤的な役割を持つ大事なポジションを確立し、いよいよこれまでの成果を活かす時期に入ったので、今後はインターンなど若い世代の人的ネットワークを活かして、活動を拡げて欲しい。
- 気候変動問題については産業界でも様々な動きがあり、環境NGO/NPOの方向性とは異なる点もあるが、両者を融合する方策を考えてはどうか。